

# 特別職の就任



教 育 長  
田 村 芳 倫

任期：平成22年4月1日～  
平成24年3月31日  
(前任者の残任期)

この度、津山市教育長に任命され、職責の重大さに身の引き締まる思いです。

教育委員会は、教育・文化・スポーツ・生涯学習などの幅広い分野で、子どもたちや市民の皆様の学習ニーズに応えて、諸条件を整備し充実させることを任務としています。市民の皆様が、文化的で、心豊かな、潤いのある暮らしが

できますよう努力を傾注したいと思います。

また、義務教育である小中学校の教育は、津山市が直接責任を負っています。学校は、主人公である子どもたちが楽しく学び、遊び、友情を育み、夢や希望を膨らませ、「自分であること」に誇りを持つ場です。教育は、教師と子どもが心を通わせ、教師と保護者が信頼し責任を分かち合うことによって、初めて成り立ちます。

近年、少子高齢化が顕著となる中で、格差社会といわれる状況が生まれています。子育て・教育は厳しい環境に置かれていますが、この困難な状況を切り開くために、地域の皆様の温かい応援をお願いいたします。教育にかかわるすべての人たちの協働によって、教育都市・津山を創造していきたいと思っています。



副 市 長  
大 下 順 正

任期：平成22年4月1日～  
平成26年3月31日  
(4年)

この度、新たに副市長を拝命し、その重責に身の引き締まる思いです。

津山市には課題が山積していますが、特に行政推進にあたっては「健全な財政運営」が不可欠であり「入りを量りて、出を制する」計画的な運営を進めるとともに「まちづくり

は人づくり」の理念の下、市民の皆様と行政との協議を推進し、ともに汗をかき、知恵を出し合いながら津山市を活性化したいと考えています。加えて企業誘致の推進や観光産業の充実など、地域の活力と雇用の創出にも力を注いでまいります。

また、市長の行政姿勢である「心のかような信頼と責任の市政」の実現はもとより、合併後5年が経過する中、地域全体の均衡ある発展を図るうえでも、改めて市民の声をお聞きし、事業に活かしてまいりたいと思います。

微力ではありますが約40年間の行政経験を活かし、市長を支え職員と一体となり、市政発展のため、また市民サービスの向上に向けて誠心誠意全力を尽くしてまいります所存でありますので、ご協力とご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。



監 査 委 員  
中 尾 義 明

任期：平成22年5月1日～  
平成26年4月30日(4年)



水道事業管理者  
豊 岡 俊 介

任期：平成22年4月1日～  
平成26年3月31日(4年)



特 別 理 事  
田 口 順 司

任期：平成22年4月1日～  
平成23年3月31日(1年)